

事前意見・質問と回答・方針一覧

「都市マスタープランの概要・まちづくりの現状と課題」（序章・第1章）について

	委員	頁	意見・質問	回答・方針
1	木内	7	公共交通の人口カバー率のグラフから公共交通網の網羅の実態をイメージしづらい。佐倉市の地図上でどれくらい網羅できているかの図を載せるべきではないか。	ご意見を踏まえ、地域別方針の中で、各地域の「100mメッシュ人口と公共交通利用圏」についての図を添付することを予定しています。
2	木内	18 19 20	まちづくりの課題の末尾が「～に取り組む必要があります。」となっているが、「～に取り組みます。」とした方がいいのではないか。	課題点の把握・提示をしている箇所であり、取組については基本目標や分野別方針で記載することから、原案どおりとしたいと考えております。
3	木内	19	現状4の中の「人々の生活の中で構築されてきた文化」というのはどこの市でも当てはまる表現なので、佐倉らしさをより強調した表現にするべきではないか。	ご意見を踏まえ、表現を修正しました。（「城下町を中心に」を追記）
4	友崎	19	課題3 地域の個性を活かした都市環境の形成の中で、「市街地拡大によらずに」とあるがその後の文章につながらないように感じるため、「コンパクトシティ化を形成して」としてはどうか。また、「若者」は「若い」世代としてはどうか。	ご意見を踏まえ、課題3の居住環境の向上の視点をより明瞭にするため、「市街地拡大によらずに」は削ります。「若者世代」などの表現・用語については引き続き検討してまいります。

「まちづくりの目標・分野別方針」（第2章・第3章）について

	委員	頁	意見・質問	回答・方針
1	松浦	30	（2）商業的土地利用について、ロードサイドの商業系土地利用の方針について記載するべきではないか。	佐倉市の市街化区域の幹線道路沿いの用途地域は、主に第一種住居地域又は第二種住居地域としています。当該用途地域では、事業者が商業的な土地利用をすることも可能です。市としてはロードサイドの商業的な土地利用の推進や抑制について、特に方針を定めていません。
2	木内	30	（4）新たな土地利用の中で「国内自給型サプライチェーンの構築に向けた生産機能の国内回帰なども視野に」というのがイメージしづらいので表現を改めるべきではないか。	ご意見を踏まえ、表現を見直しました。（「海外に移転していた生産機能の国内回帰なども視野に」と修正）
3	松浦	33	（1）道路の中の「整備済みの路線の再構築などの研究」について、「道路空間の再配分」といった表現の方が望ましいのではないか。	ご意見を踏まえ、表現を修正しました。（「路線の再構築など」を「路線の道路空間の再配分」と修正）
4	松浦	40	②風水害対策の中の「グリーンインフラを活用した治水対策の研究」について、道路の植栽などの道路の保水機能を例示できないか。	グリーンインフラの活用については、現在研究を進めています。治水対策としての道路の新たな植樹帯の整備は困難なため、現状の植樹帯を維持することを記載することについて、引き続き検討してまいります。

5	松浦	42	テレワークの進展を見据え、自宅と職場以外の第3の仕事スペースの整備について検討をするべきではないか。	市としてはユーカリが丘駅にコラボサクラコワーキングスペースを設置しており、地域別方針の中で魅力として触れる予定です。
6	友崎	42	都市の魅力向上に関する方針について朝日新聞の借りて住みたい街ランキング1位に八街市と有り事由にリモートワークとあるが都市マスのテレワークに加えてはどうか。	P40でテレワークの進展を見据えた居住環境の整備について記載をしております。表現は原案どおりとさせていただいております。
7	友崎	42	観光資源の魅力の向上 歴史文化資産をネットワーク化し、回遊する観光ルートを設定します。とあるが観光ルートを巡行するバス路線の設定と1日周遊パスを発売し、利便性による増大を図る。観光入込客数200万人	観光ルートの設定のほか、具体的な施策についての記載については、引き続き担当課と検討してまいります。

「地域別方針」（第4章）について

	委員	頁	意見・質問	回答・方針
1	塚田	1	志津地区にユーカリが丘が含まれることを強調したほうがいいのではないか。	地域別方針における4地域については、旧町村域を基本とした分類としております。ユーカリが丘が志津地区に含まれることについては、本文の中で明示する予定です。